

【団体名】 西三河野生生物研究会

【事業名】 生き物や自然が大好きな子の育成

【事業実施期間】 令和元年7月1日~令和2年1月31日

【事業実施場所】 安城市市民交流センター(安城市大東町)1階活動室

【事業内容】

第1回昆虫教室

- ・ 日 時：2019年7月27日(土)16:00~17:30
- ・ 会 場：安城市民交流センター1階活動室
- ・ 参加者：小中学生5名，大人4名 他研究会会員数名
- ・ 内 容：

講師にチョウ類の研究(生態・分類)をしている杉坂美典先生の指導で、モンシロチョウ、キタキチョウ・オオゴマダラチョウアゲハチョウなどの標本を作りました。まずは、杉坂先生が作成した昆虫標本作りを解説したパンフレットを使い、昆虫標本づくりのガイダンスがありました。続いて、実習を行いました。はじめは子どもたちは不慣れな手つきでしたが、最終的には見事に展翅(チョウを乾燥用の展翅版にとめること)をすることができました。この日は、5組の親子と研究会の会員が参加して、昆虫のことを楽しく学習できました。

この日に使用した道具類(展翅版やまち針・展翅テープなど)は、子どもたちが家に帰っても使って研究ができるように持ち帰り用として配られました。

第2回昆虫教室

- ・ 日 時：2019年8月24日(土)16:00~17:30
- ・ 会 場：安城市民交流センター1階活動室
- ・ 参加者：小学生6名，大人8名 他研究会会員数名
- ・ 内 容：

2回目も講師にチョウ類研究の杉坂美典先生に指導をいただきました。今回はツマグロヒョウモン・アオスシアゲハ、ヒメアカタテハなどを材料に、チョウ類標本作りに取り組みました。当日は、6組の親子と安城市内の小学校の先生2人も加わり、研究会の会員で総勢15人ほどが参加して、昆虫の体のつくりや生態について楽しく学ぶ機会になりました。

この日も使った道具類(展翅版やまち針・展翅テープなど)は、子どもたちのお持ち帰りとして配布されました。

2回の教室を実施しましたが、次回以降は室内だけでなく、野外での実際の昆虫を

観察したり、採集活動をしたりするなど、フィールドも行っていきたいと考えています。